

県土整備部都市計画課指定管理候補者の選定結果について

1 申請団体名及び選定結果

施設名	申請団体名	選定結果
徳島県日峯大神子広域公園・徳島県文化の森総合公園・徳島県新町川公園・徳島県蔵本公園	（財）徳島県建設技術センター	指定管理候補者
	岡田組・ハッピーグループ	—
	（株）スタッフクリエイト	—

※（財）徳島県建設技術センター以外は五十音順

（選定理由）

候補者は、これまでの管理運営実績をもとに、各公園ごとの利用状況や現状に即した管理運営方針を有していることから、適切かつ安定した管理運営が期待できるとともに、管理運営費の節減についても努力が見られ、効率的な管理運営面においても優れていることに加え、地域との連携や地元企業活用においても具体的な計画を持っている。

自主事業についても、公園ツアーなどのこれまでの取組に加え、新たに健康ウォーキング教室などを計画しており、更なる利用者サービスの向上が期待できること、また、災害・緊急時の対応についても、各種マニュアルや緊急連絡網の整備など、安全管理上、適切な対策・体制が講じられていることなど、他の申請団体の提案に比べて総合的に優れている。

施設名	申請団体名	選定結果
徳島県鳴門ウチノ海総合公園・徳島県鳴門総合運動公園	鳴門市	指定管理候補者

（選定理由）

候補者は、これまでの管理運営実績を活かし、的確に利用状況を踏まえた上で、更なる休業日の縮小といった一層の利便性向上を具体的に提案するなど、適切な管理運営方針を有していることから、安定した運営が期待でき、地域との連携や地元企業活用においても具体的な計画を持っている。

また、季節ごとのイベントとして定着している「ウチノ海わくわくパーク」をはじめ、各種の具体的な自主事業計画が盛り込まれているとともに、個人情報の保護や事故予防、災害・緊急時の対応など、安全管理の上でも適切な対策・体制が講じられていることから、選定基準に基づき総合的に評価した結果、指定管理候補者として適格な団体であると認められる。

施設名	申請団体名	選定結果
徳島県駐車場 （富田浜第一、富田浜第二、幸町）	（株）バル	指定管理候補者
	（社福）徳島県社会福祉協議会	—

(選定理由)

候補者は、有料駐車場の管理運営について、県内外に豊富な実績を有している。

特に、管理運営面において、これまでに蓄積した情報や経験から、利用者ニーズを的確に把握・分析したうえ、基本料金の改定や時間帯による頭打ち料金を導入するほか、自動精算機システムの追加導入による全駐車場24時間管理など、利用促進及び増収対策について積極的な提案がされており、効果的な管理運営が期待できる。

また、設備の保守管理や駐車場の安全管理の上でも適切な対策・体制が講じられているとともに、雇用及び地元企業活用の面からの地域貢献も期待される提案となっているなど、他の申請団体の提案に比べて総合的に優れている。

2 県土整備部指定管理候補者選定委員会委員名簿

役 職	氏 名
徳島大学大学院教授	近藤 光男
(社)徳島青年会議所 元理事長	北島 義貴
日本労働組合総連合会徳島県連合会 元会長	藤原 学
税理士	久次米 貞美
徳島県県土整備部次長(調整・震災対策担当)	大貝 誠治
徳島県県土整備部次長(まちづくり担当)	高石 晶光
徳島県県土整備部次長(耐震化・建築指導担当)	貞本 俊一

3 選定の経緯

平成23年 7月25日	第1回選定委員会(募集要項の承認・審査基準の決定)
7月29日	募集開始(募集要項の公表)
8月19日～23日	現地説明会
9月 2日	募集要項配布終了
9月14日～26日	申請書類受付
10月 6日～16日	各選定委員が申請書類を事前分析
10月17日	第2回選定委員会(書類審査、選定結果の確定)

4 選定委員会における選定結果

施 設 名	申 請 団 体 名	総合得点
徳島県日峯大神子広域公園・徳島県文化の森総合公園・徳島県新町川公園・徳島県蔵本公園	(財)徳島県建設技術センター	79.7
	A団体	66.0
	B団体	62.7
徳島県鳴門ウチノ海総合公園・徳島県鳴門総合運動公園	鳴門市	適 (総合評価)
徳島県駐車場 (富田浜第一、富田浜第二、幸町)	(株)バル	67.7
	A団体	62.3

(100点満点)

5 指定管理候補者の主な提案内容

施設名：日峯大神子広域公園、文化の森総合公園、新町川公園及び蔵本公園

区 分	(財) 徳島県建設技術センターの主な提案内容								
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮	① 「美観・健康・交流」を目指し、「進化する公園」に向けた取組により、利用者満足度の向上と管理コストの削減を図る。 ② 利用者からの直接的な情報収集に加え、アンケートやインターネットによる利用者ニーズの把握に努める。 ③ 樹木・草花の専門家の講師を招いての「公園ツアー」の実施、写真撮影会、テニス教室の開催等の自主事業を行う。 ④ 防災・非常時対応について、東南海・南海地震等の各種対策マニュアルを作成し、県・警察・消防署等との緊急連絡体制網を整備し、即応体制を整える。 ⑤ 個人情報保護要綱により、個人情報の適正な取扱いを確保する。								
効率的な管理運営 (経済性の追求)	① 経験豊富な職員の効率的な人員配置と本部サポート体制を確立し、職員で可能な作業等は職員が実施し、経費を削減する。 ② 競争入札や複数年契約による委託費の削減等を行う。 ③ 指定管理料は、3年間で 533,925千円(税込み)。 (単位：千円) <table><tr><th>年 度</th><th>H 2 4</th><th>H 2 5</th><th>H 2 6</th></tr><tr><td>指定管理料</td><td>177,975</td><td>177,975</td><td>177,975</td></tr></table>	年 度	H 2 4	H 2 5	H 2 6	指定管理料	177,975	177,975	177,975
年 度	H 2 4	H 2 5	H 2 6						
指定管理料	177,975	177,975	177,975						
安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況	① 文化の森総合公園では、平成2年以来、日峯大神子広域公園では、平成4年以来、新町川公園・蔵本公園では、平成21年度以来の管理実績を活かす。 ② 公園運営管理士等、正規職員4名、非常勤職員3名、臨時職員2名の9名体制。 非常勤職員、臨時職員についても各種保険制度あり。								
その他、地域への貢献及び連携等	① 「地域連絡協議会」による周辺地域の関係者との意見交換を図るほか、ボランティア団体等による清掃活動への協力など、関係団体と連携を図る。 ② 業務委託については、県内企業優先発注や県産材の優先使用を行う。 ③ シルバー人材センターの活用や社会福祉施設等との連携を図る。								

施設名：鳴門ウチノ海総合公園及び鳴門総合運動公園

区 分	鳴門市の主な提案内容								
県民の平等な利用の確保と 施設の効用の最大限の発揮	① 鳴門ウチノ海総合公園のパークセンター休業日を縮小（１１月を無休に追加）するなど、利用者サービス向上に努める。 ② 雑記帳、アンケート調査やホームページに掲示板（要望・意見の書込）を設ける等により、利用者のニーズの把握に努める。 ③ 公募したイベントキャラクター「うずりん」を広報に使用し、季節ごとにファミリー層をターゲットにした「ウチノ海わくわく夏・秋・冬パーク」を実施する。 ④ 個人情報の保護について、鳴門市個人情報保護条例及び鳴門市セキュリティポリシーにより適正に管理する。 ⑤ 防災・非常時対応について、危機管理指針をもとに、防災対策マニュアル、非常事態対応マニュアルを策定し、鳴門市災害対策本部と連携を図る。								
効率的な管理運営 （経済性の追求）	① 若い正規職員や再任用職員の充当等により、人件費の削減を行う。 ② 鳴門市の資源を利用し、責任保険や広告宣伝費の縮減を図る。 ③ 指定管理料は、３年間で 360,360千円（税込み）。 （単位：千円） <table><tr><td>年 度</td><td>H 2 4</td><td>H 2 5</td><td>H 2 6</td></tr><tr><td>指定管理料</td><td>120, 120</td><td>120, 120</td><td>120, 120</td></tr></table>	年 度	H 2 4	H 2 5	H 2 6	指定管理料	120, 120	120, 120	120, 120
年 度	H 2 4	H 2 5	H 2 6						
指定管理料	120, 120	120, 120	120, 120						
安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況	① 鳴門ウチノ海総合公園では平成１５年（開園）以来、鳴門総合運動公園では平成２１年度からの管理実績を活かす。 ② 職員９名が３班体制で公園の管理運営にあたる。 各種保険制度、退職金制度は鳴門市職員制度による。								
その他、地域への貢献及び連携等	① 鳴門教育大学や関係団体で構成される「鳴門ウチノ海総合公園を育てる会」を始め、あらゆる関係機関・団体と協働・連携を深め、鳴門ウチノ海総合公園・鳴門総合運動公園のＰＲや利用促進など円滑な管理運営を推進する。 ② 公園内の維持修繕、浄化槽の点検、警備全般等について地元企業への業務委託を実施する。								

施設名：富田浜第一駐車場、富田浜第二駐車場及び幸町駐車場

区 分	(株) バルの主な提案内容								
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮	① 自動精算機システムの追加導入による全駐車場24時間管理のほか、利用者ニーズを把握・分析したうえ、基本料金の改定や時間帯による頭打ち料金を導入するなど、利用促進に努める。 ② 利用者へのアンケート調査のほか、徳島県駐車場（富田浜第一、富田浜第二、幸町）や自社が運営する駐車場の実績数値により、利用者ニーズの把握に努める。 ③ 防災、非常時対応について、警察、消防、救急等の関係機関と連携を密にとり、適切な対応に努める。 ④ 個人情報の保護については、管理責任者により適切に管理するとともに、職員に対し定期的に研修を行う。								
効率的な管理運営（経済性の追求）	① 自動精算機システム導入による経費削減を行う。 ② 業務マニュアル化による効率化を図り、人件費を削減。 ③ 県への納付金の額は、3年間で 63,321,300円（税込み）。 （単位：円） <table><tr><th>年 度</th><th>H 2 4</th><th>H 2 5</th><th>H 2 6</th></tr><tr><td>納付金の額</td><td>19,440,750</td><td>21,439,950</td><td>22,440,600</td></tr></table>	年 度	H 2 4	H 2 5	H 2 6	納付金の額	19,440,750	21,439,950	22,440,600
年 度	H 2 4	H 2 5	H 2 6						
納付金の額	19,440,750	21,439,950	22,440,600						
安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況	① 豊富な有料駐車場の管理実績を活かす。 ② 職員5名体制で、3駐車場の管理運営にあたる。 各種保険制度あり。								
その他、地域への貢献及び連携等	① 地元企業への業務委託や地元雇用などにより、地域貢献に寄与する。 ② 利便性の高い駐車場となるよう、地域関係団体との連携を強化する。								

6 県土整備部指定管理候補者選定委員会における選定結果（審査項目別得点）

施 設： 日峯大神子広域公園・文化の森総合公園・蔵本公園・新町川公園

申請者名 審査項目	(財)徳島県建設技術センター	A	B
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮(配点30点)			
施設の管理運営方針	4.0	3.1	3.4
利用者ニーズの把握・ 分析と利用促進	3.7	3.0	4.0
自主事業	3.7	3.6	3.9
安全管理	7.7	6.9	7.1
管理運営体制等	3.9	3.1	4.0
効率的な管理運営(経済性の追求)(配点30点)			
管理運営費の縮減	15.0	14.3	3.0
収支計画	9.9	7.3	9.4
安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況(配点30点)			
適正な維持管理、協力 法人等	3.9	3.3	3.6
職員体制	7.7	6.6	6.6
法人等の自主業務実 績	8.9	6.3	7.1
一定の財政基盤 (財務状況)	3.9	2.4	3.4
地域への貢献及び連携等(配点10点)			
地域との連携	4.0	3.3	3.4
地域への貢献	3.6	2.9	3.7
合 計 得 点(100点満点)	79.7	66.0	62.7
候補者の順位・適否	指定管理候補者	第1位補欠候補者	3

※得点は各委員の採点を平均して算出しているため、項目毎の合計と総合得点は端数が一致しない。

施 設： 富田浜第一・富田浜第二・幸町駐車場

申請者名 審査項目	(株)バル	A
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮(配点30点)		
施設の管理運営方針	6.3	7.1
利用者ニーズの把握・分析 と利用促進	6.9	6.3
安全管理	3.3	3.7
管理運営体制等	3.3	3.9
効率的な管理運営(経済性の追求)(配点30点)		
管理運営費の縮減	20.0	4.0
収支計画及び増収対策	5.7	5.7
安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況(配点30点)		
適正な維持管理、協力法人 等	3.4	3.6
職員体制	6.0	7.4
法人等の主要業務実績	3.6	4.0
一定の財政基盤 (財務状況)	3.4	7.7
地域への貢献及び連携等(配点10点)		
地域との連携	2.9	4.1
地域への貢献	3.0	4.7
合計得点(100点満点)	67.7	62.3
順 位	指定管理候補者	第1位補欠候補者

※得点は各委員の採点を平均して算出しているため、項目毎の合計と総合得点は端数が一致しない。